



2020年1月号 ひろにわ保育所
 電話 52-3222 Fax 52-3238
 H.P 社会福祉法人 あさくら会
 asakurakai.or.jp
 編集 矢野 真寿美

2020年1月 ひろにわ保育所
 ひよこ組 9名 ぱんだ組 22名
 くま組 18名 らいおん組 20名
 りす組 17名 きりん組 22名
 (1月6日現在) 計108名

お知らせ
 ☆ひよこ組に、岩橋ひろとさんと、竹口うたさんが、1月6日より入所されます。
 ☆12月16日より、保育士・諫山早和が、産休に入りました。

「あけまして おめでとうございます」

年未年始のお休みは、楽しく過ごされましたか？これから、休みの間の疲れが出たり、感染症の流行しやすい時期でもあります。早寝・早起きをして生活リズムを整え、手洗い・うがい・十分な睡眠と栄養を心がけ新年も元気に過ごせるようにしたいですね。

本年も、一人ひとりの子どもさんの気持ちに寄り添って、より良い保育ができるように、職員一同力を合わせて頑張ってまいります。どうぞよろしくお願い致します

★1月の行事★

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 御用始め
5	6 衛生検査	7	8	9 ほかほかあったかサロン 17:30~18:30	10 衛生検査 英語で遊ぼう (4・5歳児)	11
12	13 成人の日	14 もぐら打ち お弁当の日 ※おかずの入ったお弁当をお願いします!!	15 絵画の日 (4歳児) 子育てサロン 17:00~18:00	16 絵画教室 (5歳児)	17 衛生検査 米飯給食	18
19	20 衛生検査 身体測定 ★らいおん組役員決め 17:45~	21 ★ぱんだ組役員決め	22 ★2歳児役員決め	23 ★ひよこ組役員決め	24 衛生検査 ★1歳児役員決め	25
26	27 衛生検査	28	29	30	31 衛生検査	



感染症の流行しやすい時期になりました。保育所でも、少数ですがインフルエンザ・ノロウイルス・マイコプラズマ肺炎・手足口病などの感染が見られます。どの症状も、予防のためには、**早寝早起きなど規則正しい生活で体力・免疫力を維持しておくこと、手洗い・うがい・マスクの着用**が有効です。保育所でも、室温・湿度の調節、消毒など感染予防に努めております。

★2月の行事予定★

- 1日(土) 保育参観・作品展
 - 7・21日(金) おひさま号巡回
 - 12日(水) 絵画の日 (4歳児)
 - 13日(木) 絵画教室 (5歳児)
ほかほかあったかサロン
 - 14・28日(金) 英語で遊ぼう (4・5歳児)
 - 12・21日(水) 子育てサロン
 - 19日(水) 米飯給食
 - 20日(木) 身体測定
 - 25日(火) お楽しみ会
- ※日程は未定ですが、卒園・修了写真撮影、避難訓練があります。

病名	主な症状	感染経路
インフルエンザ	急な発熱、頭痛、関節痛、全身倦怠感、咳、鼻水、のどの痛み	飛沫感染
ノロウイルス、ロタウイルス他、感染性胃腸炎	発熱、腹痛、下痢、嘔吐(便が白くなるのはロタ)	経口・飛沫感染
マイコプラズマ感染症	発熱、乾性の激しい咳が続く、のどの痛み、胸部レントゲン陰影	飛沫感染

※インフルエンザに感染した場合は、学校保健安全法により、発症して5日、かつ解熱して3日(小学生以上は2日)は出席停止となっております。
 ※ノロウイルス・マイコプラズマ感染症等は、医師において感染の恐れがないと認められるまで登園できません。

子どもが吐いたら……

ここを確認!

- おなかを痛がったり、下痢をしていないか?
- 食べすぎや飲みすぎはなかったか?
- 吐く前に食べたものは何だったか?
- 吐く前に頭やおなかを打っていないか?
- 熱はないか?

吐いた後くっついていたり、機嫌が悪いなど、様子によっては急いで受診しましょう!

何度も吐き続けるときは……

- 食べ物や飲み物を与えず、安静にする
- 吐いたものが気管に入らないように、上体を起こすが、顔を横に向けて寝かせる

吐き気が治ったら……

- さゆや麦茶、野菜スープなどを、ひと口ずつゆっくり飲ませる

これってOK? 下痢のときの食事

下痢のときは、脱水状態にならないよう水分補給が大切。また、胃腸に負担の少ない食事をとりましょう。

おなかめ

リンゴのすりおろし
整腸作用があるので、すりおろしや搾り汁を。

おかゆ、おじや
整腸作用があるので、症状が落ち着くまでは続けましょう。

やわらかく煮た野菜スープ
消化がよくなり、水分補給にもなります。

避けたい物

柑橘類
腸を刺激して下痢を悪化させるので避けましょう。

パン、バター、チーズなど
脂肪を多く含み、腸に負担をかけるのでNGです。

生野菜・繊維の多い野菜
消化がよくなり、水分補給化させるため避けましょう。

知っておこう おう吐物の処理

冬場に流行するウイルス性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルスなどによって感染します。家庭でも二次感染予防のために、おう吐物の処理にご留意ください。

- ① 窓を開けて使い捨ての手袋とマスクを着け、使い捨ての布などでおう吐物を周辺からふき取る。
- ② 次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)を薄めた消毒液で、おう吐物のあった部分を再度ふく。汚れた物はすべてポリ袋に入れ、それらは、消毒液をかけてから密封して捨てる。
- ③ おう吐物の付いた服は、85℃以上の熱湯に1分間つけてから洗濯する。
- ④ さらに乾燥機にかけたり、アイロンをかけたりますと、熱に弱いノロウイルスは死滅しやすい。